

CT検査説明書

CTとは、コンピューター断層撮影法（Computed Tomography）の略です。

体にX線を照射して、体の断面を撮影する検査方法です。

検査時間は内容により異なりますが、

単純CTで5分程度、造影CT（造影剤という検査薬を注射で使用する撮影）で20分程度です。

【検査前の注意事項】

妊娠中または妊娠の可能性のある方は主治医にご相談ください。

検査の数日前にバリウムを使用した検査を受けた場合、腸内に残ったバリウムが画像に影響しますのでお知らせください。

服用中のお薬は医師の指示がない限り、通常通り服用してください。

金属がついた服や下着、貴金属ははずしていただく場合があります。

造影CTを受けられる方へ

検査当日、「ヨード造影剤」という検査薬を注射で使います。

以下に該当する方は主治医にご相談ください（検査ができない場合があります）

- ・造影剤の副作用歴のある方
- ・糖尿病薬を服用中の方
- ・気管支喘息、腎臓病、甲状腺疾患の既往がある方
- ・アレルギーがある方

検査前4時間は食事をとらないでください（水分は構いません）

まれに患者様の体調やアレルギーの有無によって、吐き気やじんま疹、かゆみ、のどの違和感などの副作用を生じることもあります。

【副作用について】

軽度の副作用：頭痛、吐き気、かゆみ、発疹、手のむくみ、冷汗：（頻度は100人～200人に1人）

重度の副作用：ショック・アナフィラキシー、呼吸困難、意識消失：（頻度1万人～2万人に1人）

造影剤使用直後から症状が出る場合がほとんどですが、30分～数日後に症状が出てくる場合があります。

異常が出た時は、速やかに担当医もしくは熊本セントラル病院へご連絡ください。

また、造影剤を注入する際に造影剤が血管の外に漏れるおそれがあります。細心の注意を払っておりますが、そのような症状が出た場合には、迅速かつ最善の処置をさせていただきます。